

AtermIB55Pro/IB55Pro

Windows®2000 セットアップガイド

目次

1. はじめに	2
2. ドライバソフトウェアのインストール方法	3
3. ダイヤルアップ接続のご利用方法	10
4. ドライバソフトウェアのアンインストール方法	18

日本電気株式会社

2000年9月22日

1. はじめに

平素より AtermIB55Pro をお使い頂きありがとうございます。まず注意事項がございます。WindowsNT4.0WorkStation、WindowsNT4.0Server もしくは Windows98、Windows95 にて AtermIB55Pro をご使用のお客様は、Windows2000 にアップデートする前に必ず AtermIB55Pro ドライバソフトウェアをアンインストールして下さい。

本書は AtermIB55Pro の Windows2000 用ドライバソフトウェア (Franisd5.sys) のインストール方法、アンインストール方法およびダイヤルアップ接続の方法について記してあります。なお、各方法については Windows2000Professional と Windows2000Server 両方とも手順は同じです。

インストール作業は必ず Administrator (管理者) 権限でログオンしたユーザーで行って下さい。

2. ドライバソフトウェアのインストール方法

以下の手順でインストールを行います。

1. 本ドライバソフトウェアをPCの任意のフォルダに置きます。(例; C:\¥IB55Pro2)
2. PCの電源がOFFになっている状態でPCの空いているPCIスロットに AtermIB55Pro を差します。
3. PCの電源を投入し Windows2000 を起動します。
4. Windows2000 が起動すると、Windows2000 が AtermIB55Pro を検出し、図1が表示された後、図2が表示されます。
5. 図2の画面で「次へ(N)」をクリックします。図3が表示されます。
6. 図3の画面で「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。図4が表示されます。
7. 図4の画面で「場所を指定」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。図5が表示されます。
8. 図5の画面で、前述1.の任意のフォルダ(例; C:\¥IB55Pro2)を指定し、「OK」をクリックします。図6が表示されます。
9. 図6の画面で「次へ(N)」をクリックします。図7が表示されます。
10. 図7で「はい(Y)」をクリックします。図8に続いて図9が表示されます。
11. 図9で「次へ(N)」をクリックします。図10が表示されます。
12. 図10の画面で端末情報を入力しても今回リリースのドライバソフトウェアには反映されません。そのまま「次へ(N)」をクリックします。図11が表示されます。
13. 図11で「完了」をクリックすれば、ドライバソフトウェアのインストールは終了です。

ダイヤルアップ接続をご利用になる場合は、以下の3章をお読み下さい。

図1．新しいハードウェアが見つかりました

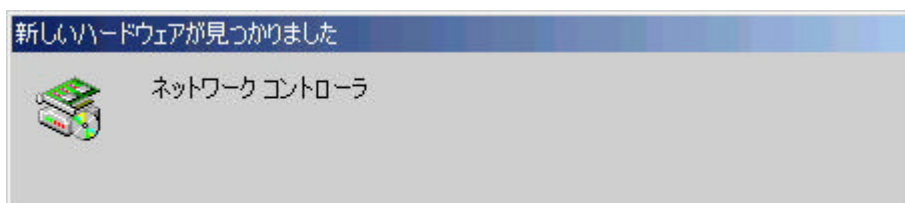


図2．新しいハードウェアの検出ウィザード 1

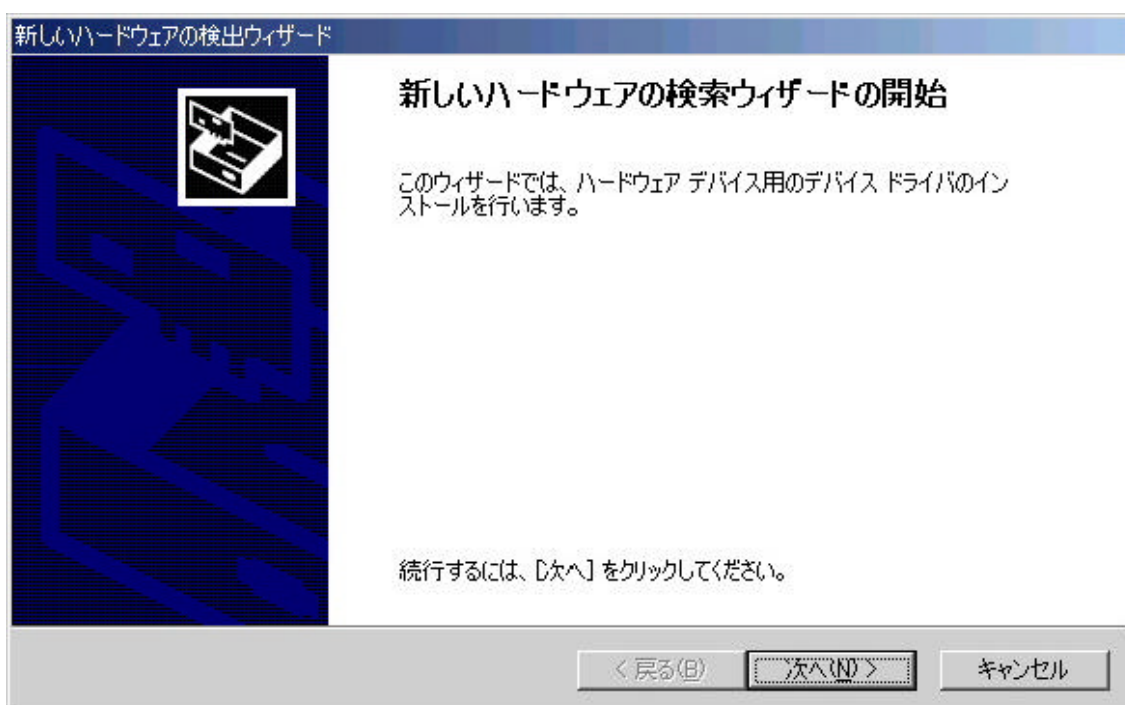


図 3 . 新しいハードウェアの検出ウィザード 2

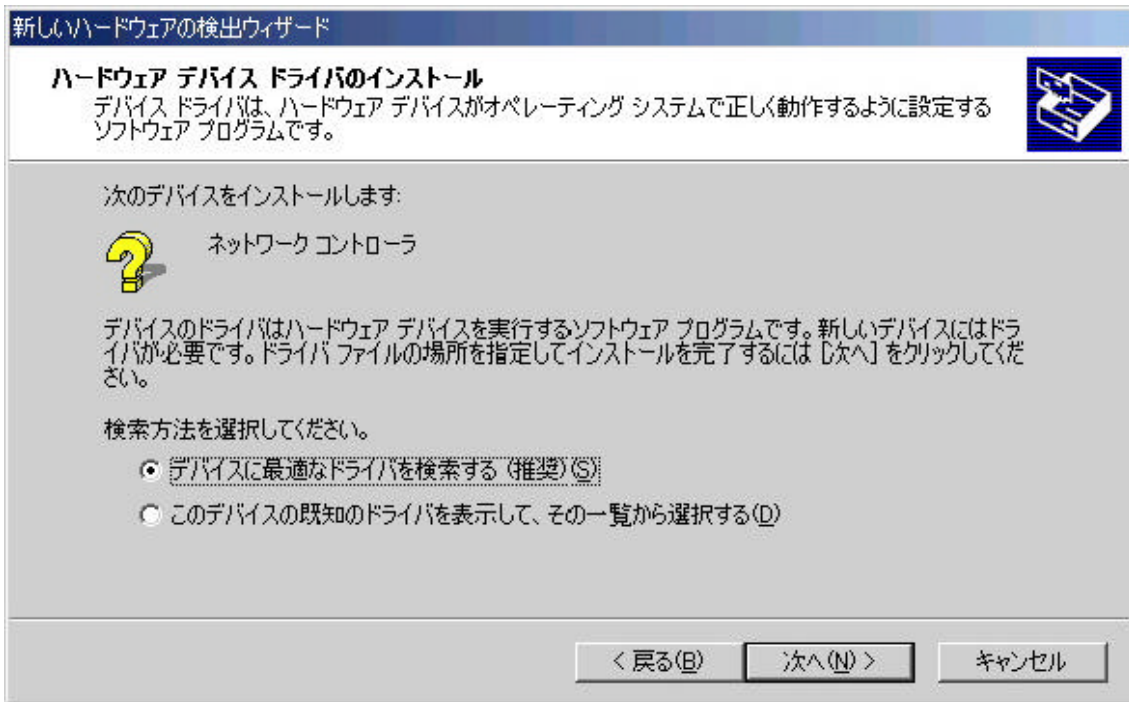


図 4 . 新しいハードウェアの検出ウィザード 3

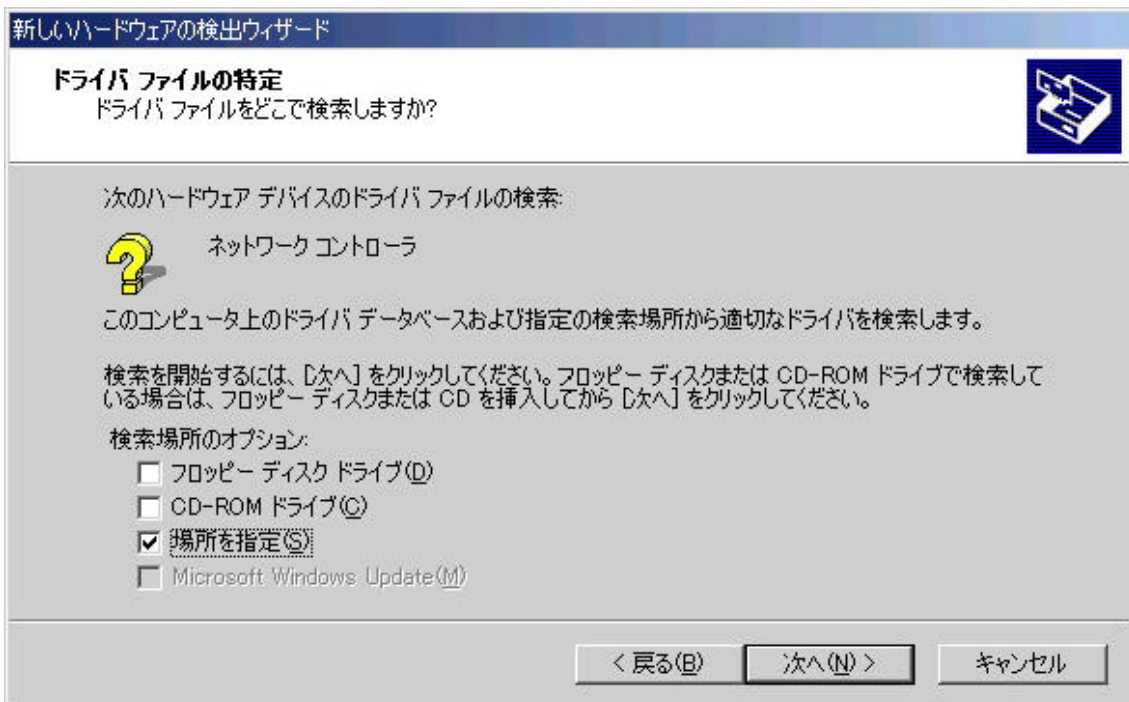


図5．新しいハードウェアの検出ウィザード 4

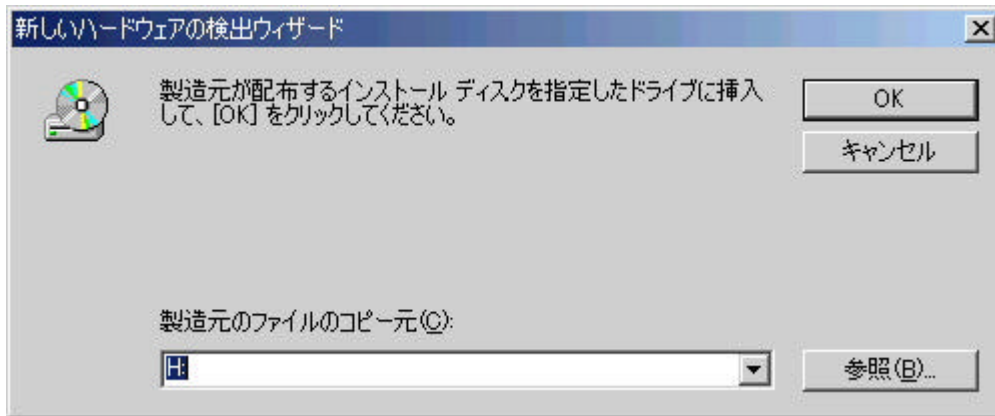


図6．新しいハードウェアの検出ウィザード 5

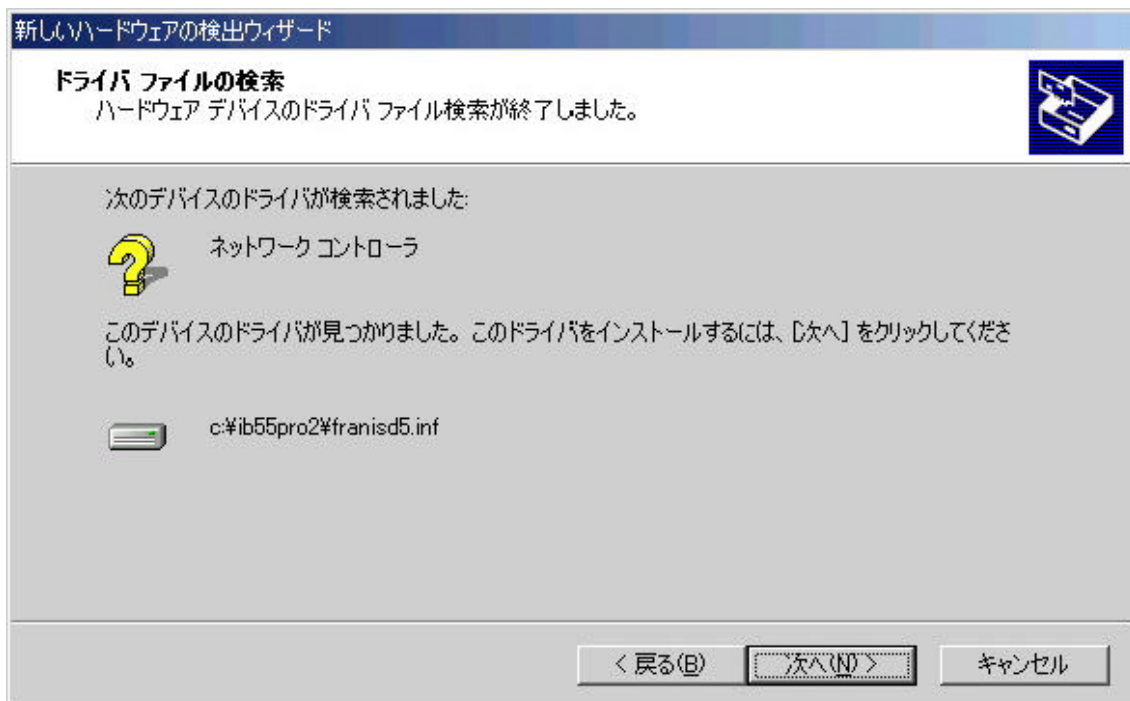


図7 . デジタル署名が見つかりませんでした

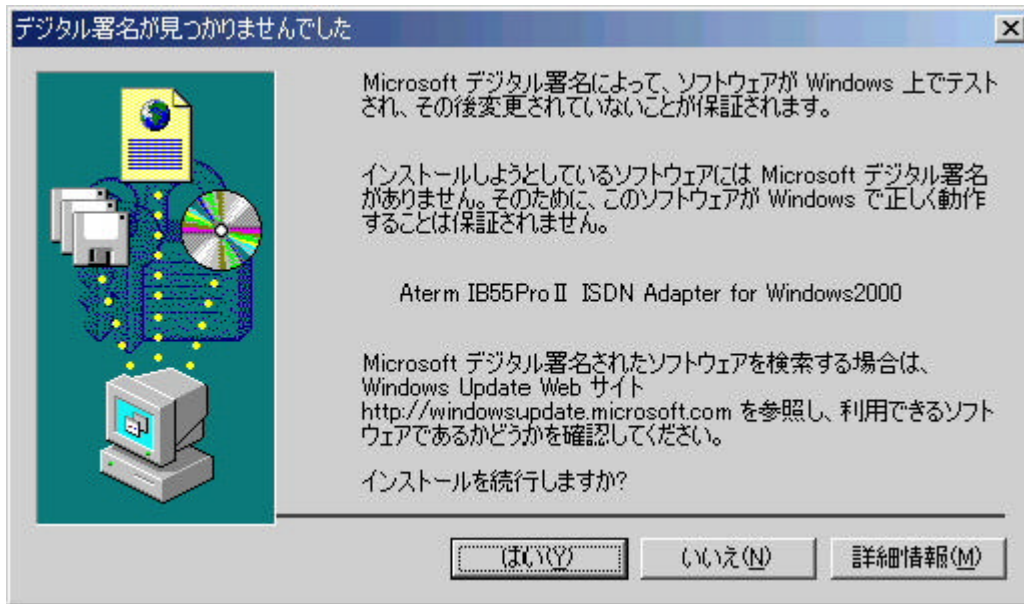


図8 . 新しいハードウェアの検出ウィザード 6

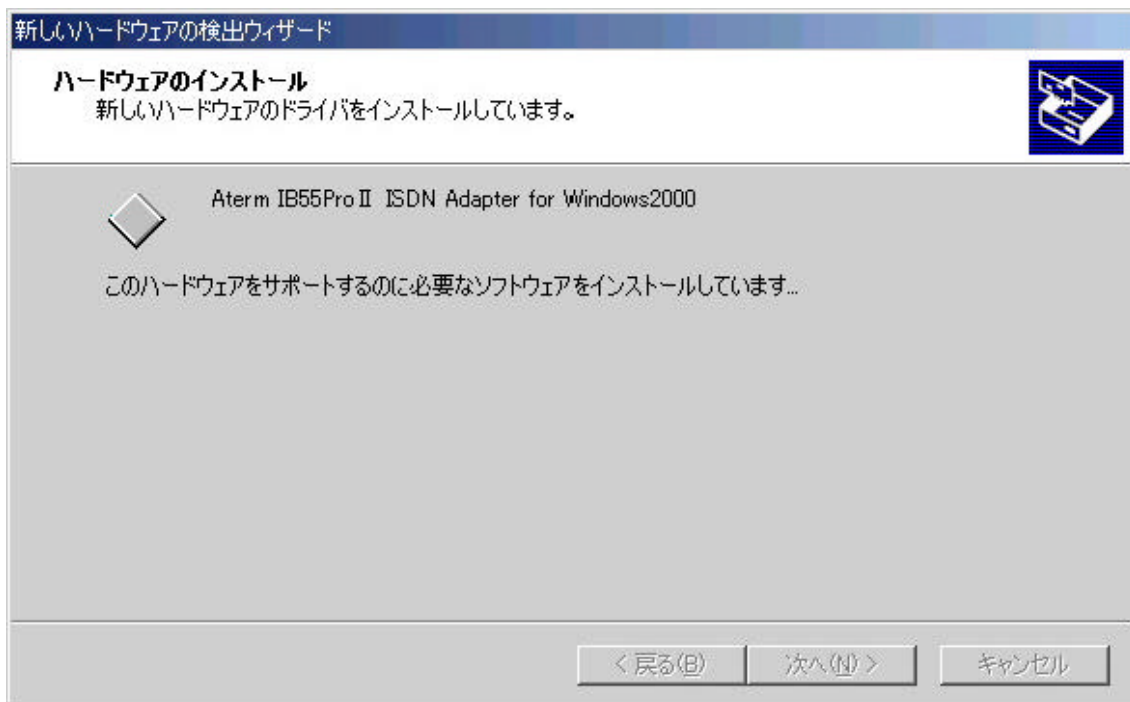


図 9 . ISDN スイッチ選択画面

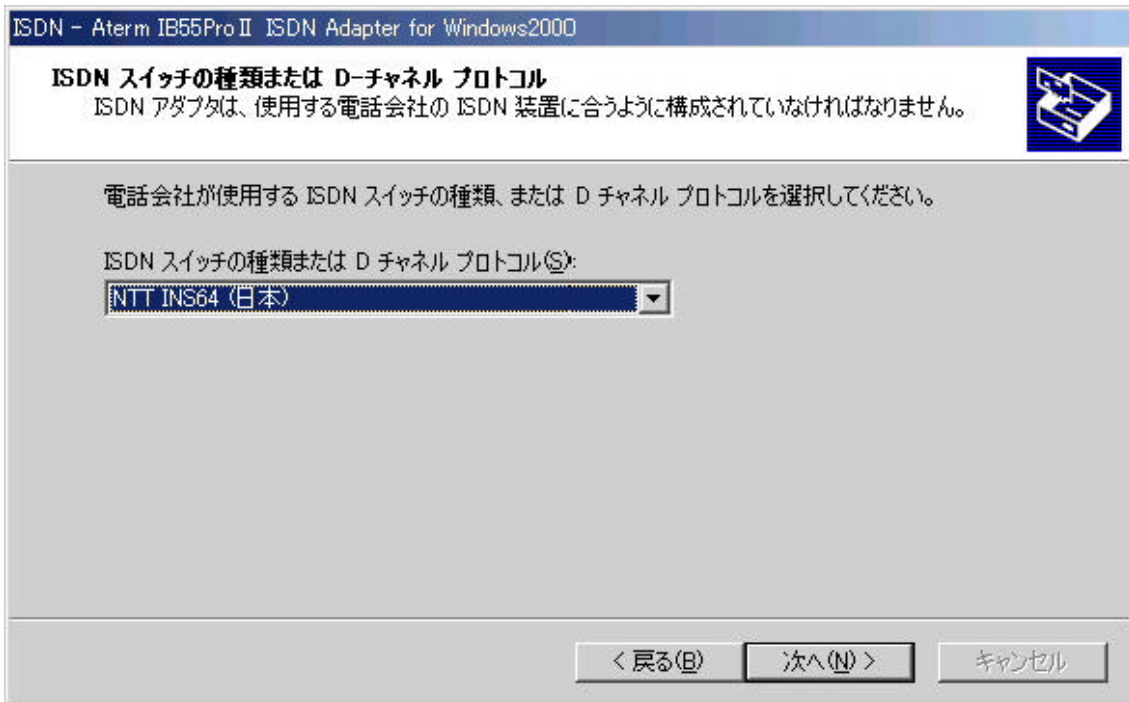


図 10 . 電話番号入力画面

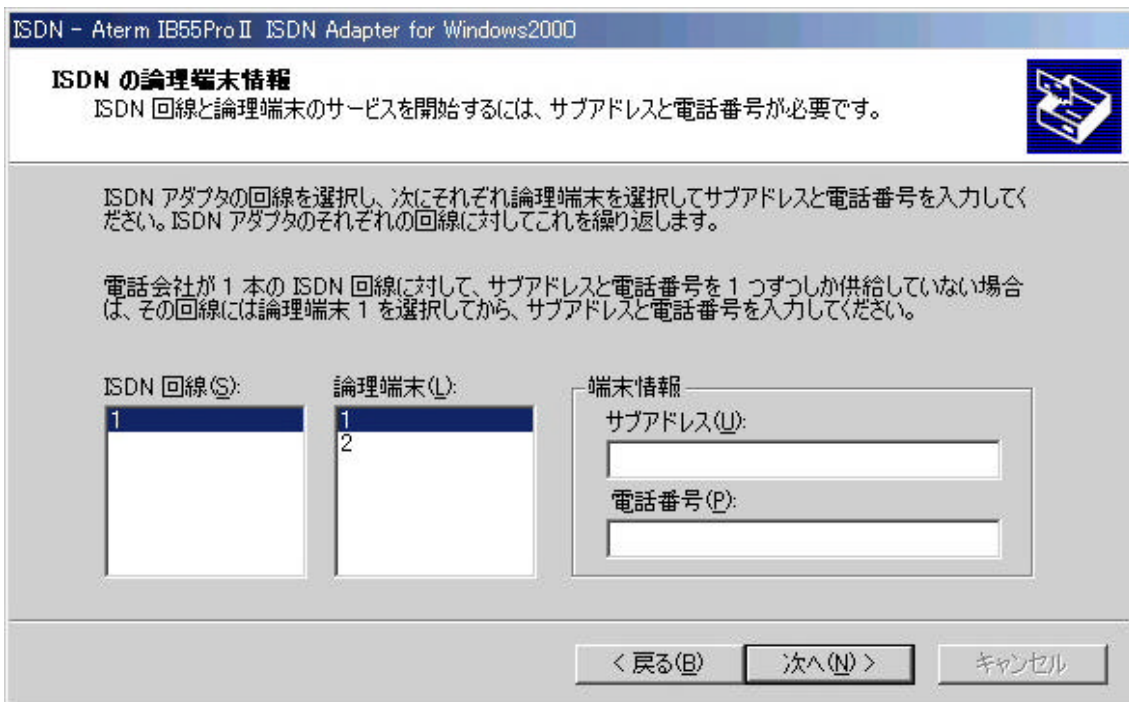
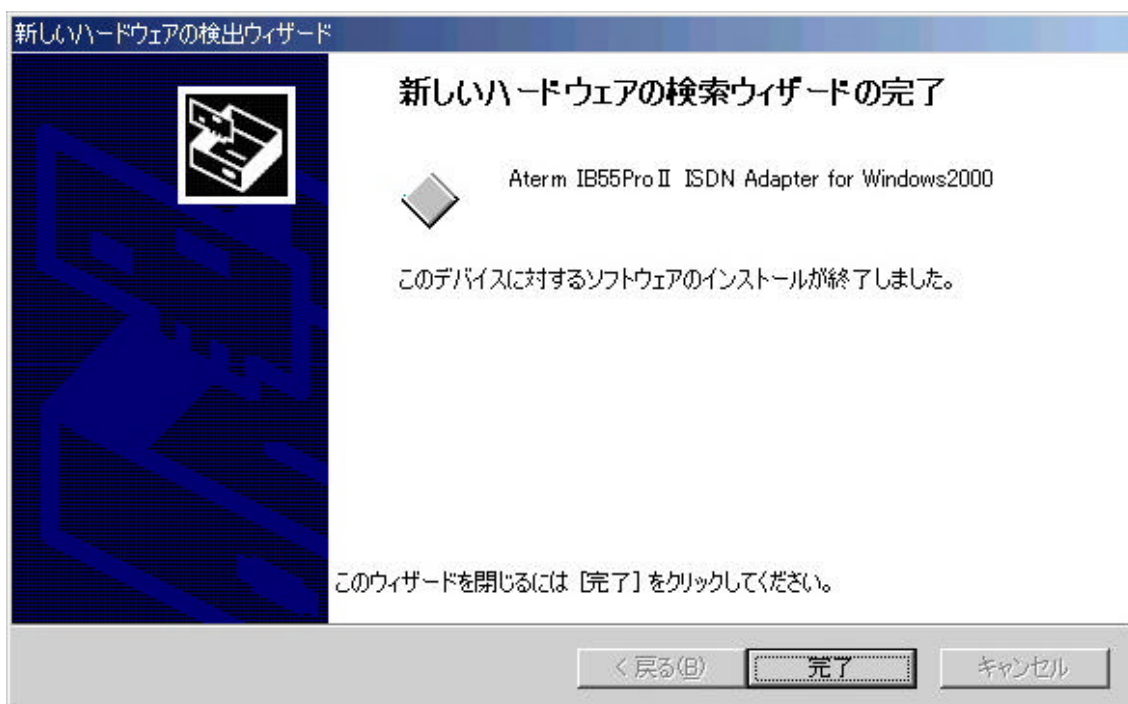


図 1 1 . インストール完了画面



3. ダイアルアップ接続のご利用方法

1. 「スタート」 「設定 (S)」 「ネットワークとダイアルアップ接続 (N)」を選択し、「新しい接続の作成」をダブルクリックします。図 1 2 が表示されます。
2. 図 1 2 で「次へ (N)」をクリックします。図 1 3 が表示されます。
3. 図 1 3 で「インターネットにダイアルアップ接続する (D)」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 4 が表示されます。
4. 図 1 4 で「インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します (M)」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 5 が表示されます。
5. 図 1 5 で「電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します (P)」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 6 が表示されます。
6. 図 1 6 でプルダウンメニューから「Aterm IB55Pro ISDN Adapter for Windows2000」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 7 が表示されます。
7. 図 1 7 でお客様がお使いの ISP (インターネットサービスプロバイダ) のアクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 8 が表示されます。
8. 図 1 8 で ISP へログオンするための、お客様のユーザー ID とパスワードを入力し、「次へ (N)」をクリックします。図 1 9 が表示されます。
9. 図 1 9 でダイアルアップ接続の名前を入力し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 0 が表示されます。
10. 図 2 0 で「いいえ (O)」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 1 が表示されます。(説明の都合上インターネットメールアカウントの設定は行いません。)
11. 図 2 1 で「完了」をクリックしてウィザード画面をとじて下さい。図 2 2 が表示されます。
12. 図 2 2 で「接続 (C)」をクリックしますと、6 4 k 同期 PPP でダイアルアップ接続を行います。1 2 8 k マルチリンク PPP の設定方法は、引き続き 1 3 をお読み下さい。
13. 「スタート」 「設定 (S)」 「ネットワークとダイアルアップ接続 (N)」を選択します。そしてお客様が作成されたダイアルアップ接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ (R)」を選択します。図 2 3 が表示されます。
14. 図 2 3 の「接続の方法 (T)」でチェックのっていない「Aterm IB55Pro ISDN Adapter for Windows2000」にチェックを入れます。そして 2 つの「Aterm IB55Pro ISDN Adapter for Windows2000」とも同じ電話番号を入力します。図 2 4 の画面になります。
15. 図 2 4 で「OK」をクリックします。これでマルチリンク PPP の設定は終了です。

図 1 2 . ネットワークの接続ウィザード 1

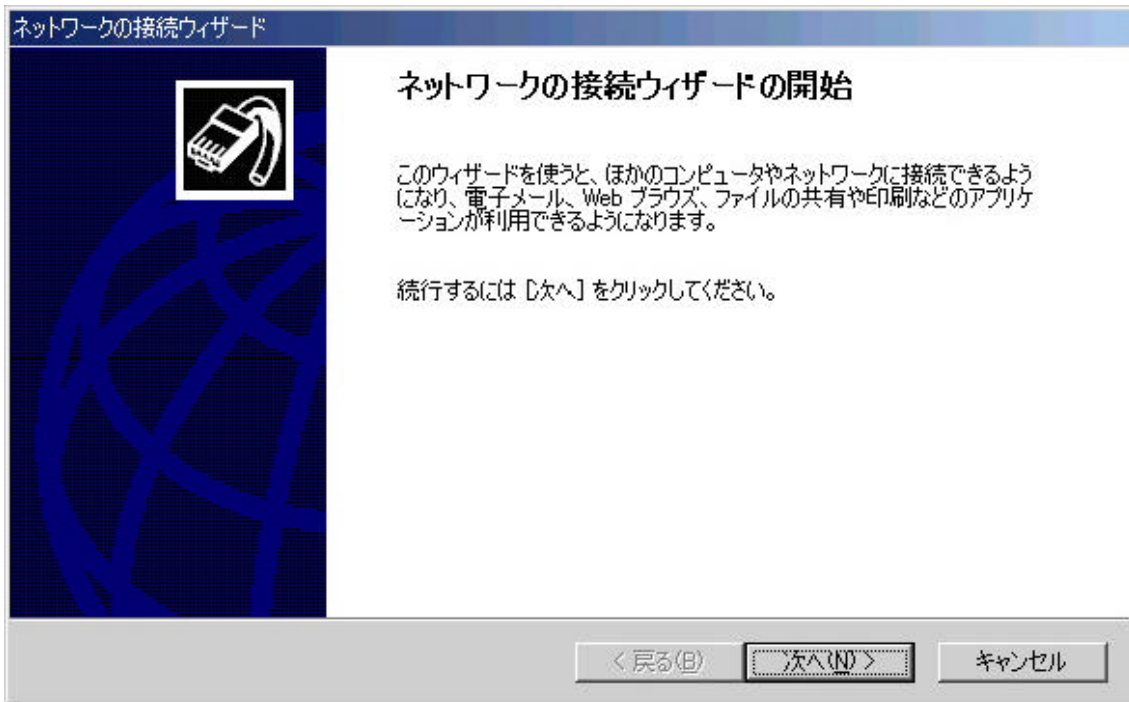


図 1 3 . ネットワークの接続ウィザード 2

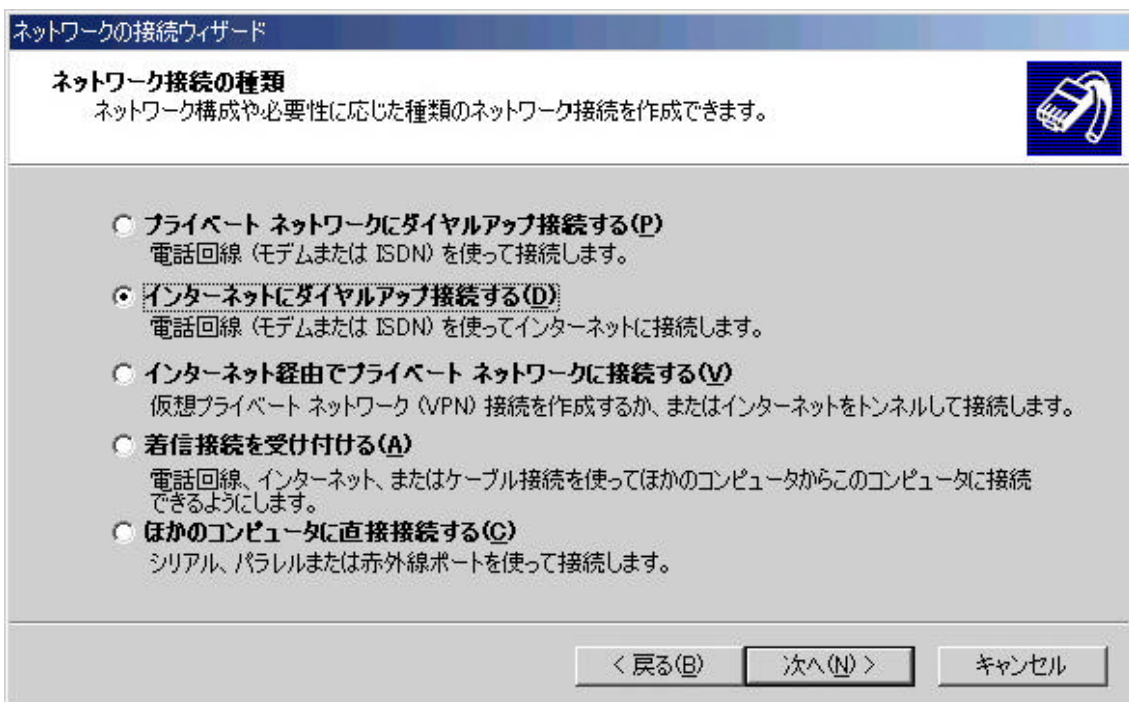


図 1 4 . インターネット接続ウィザード 1

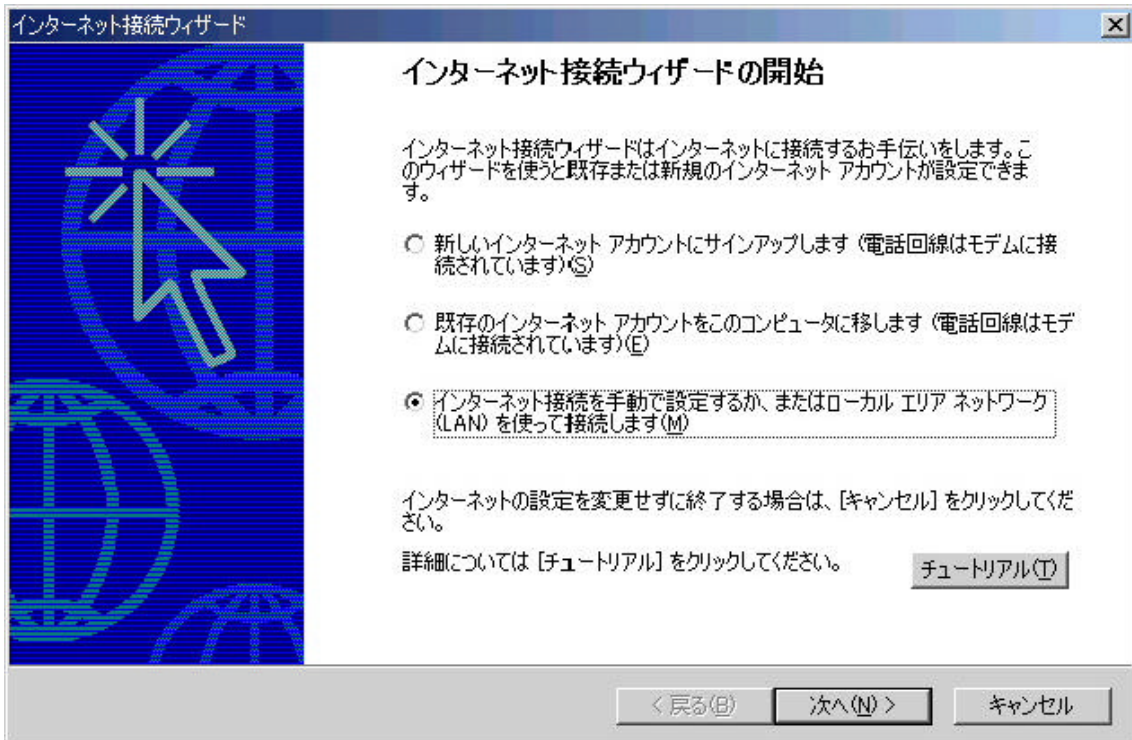


図 1 5 . インターネット接続ウィザード 2

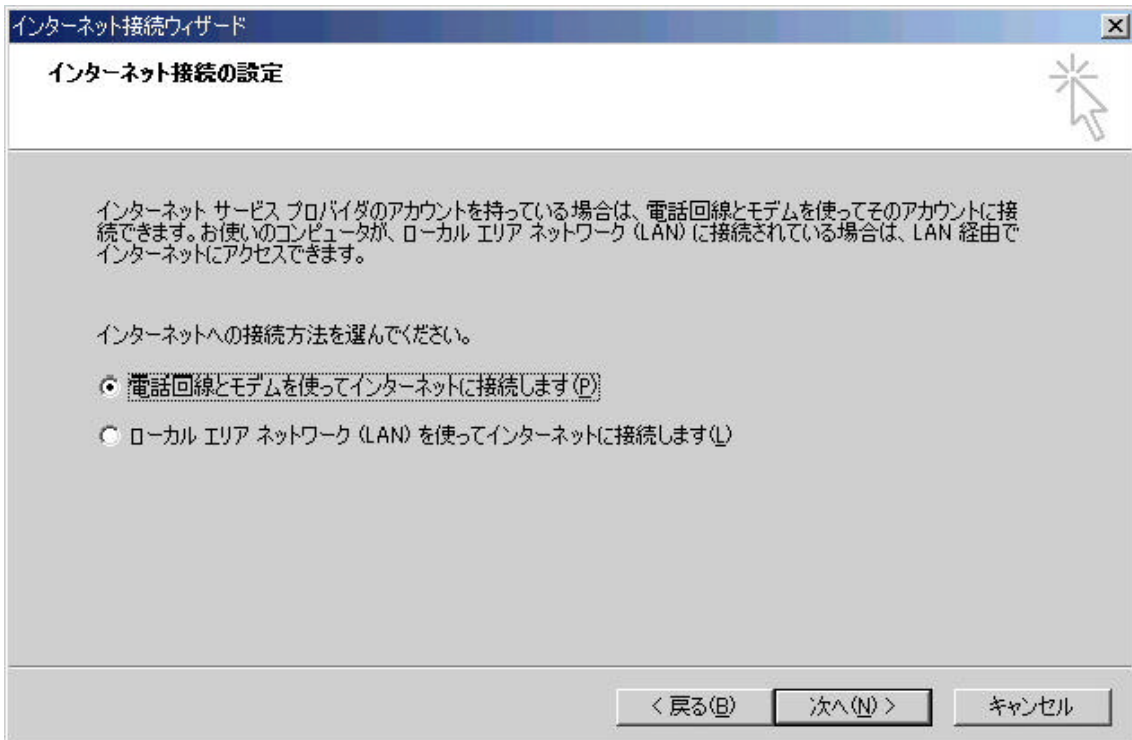


図 1 6 . インターネット接続ウィザード 3



図 1 7 . インターネット接続ウィザード 4

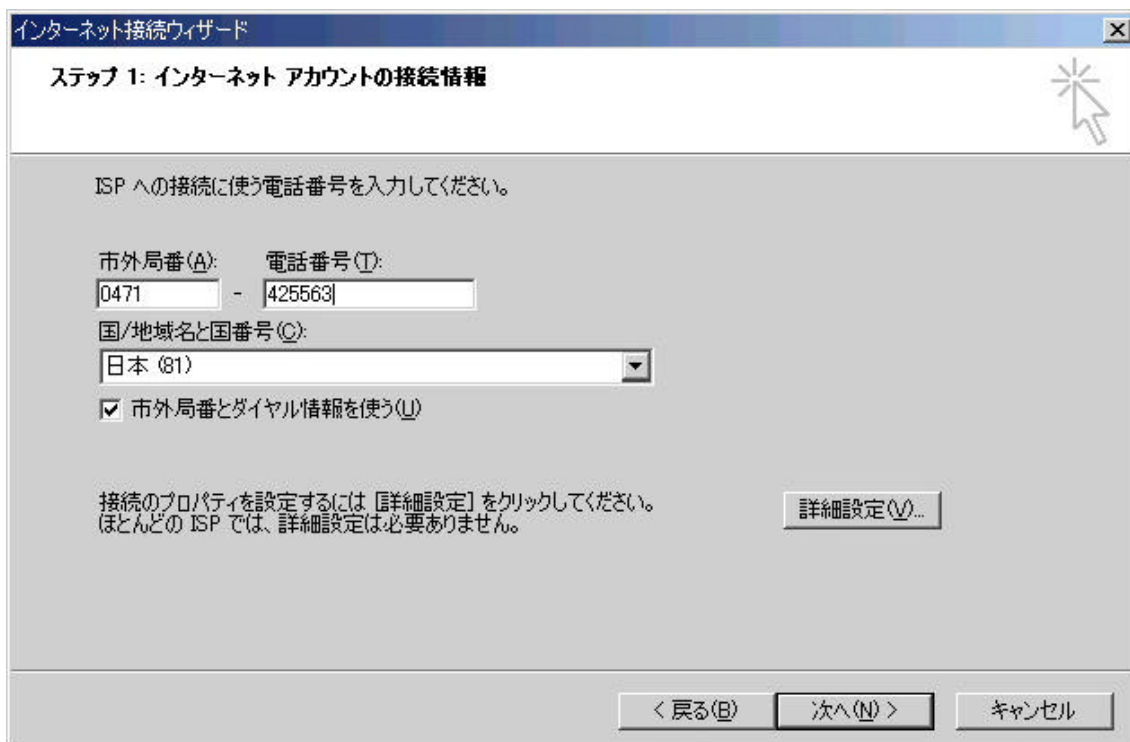


図 1 8 . インターネット接続ウィザード 5

The screenshot shows a window titled "インターネット接続ウィザード" (Internet Connection Wizard) with a close button in the top right corner. The main title bar reads "ステップ 2: インターネット アカウントのログオン情報" (Step 2: Internet Account Login Information). Below the title bar, there is a mouse cursor icon. The main content area contains the following text: "ISP へのログオンに使うユーザー名とパスワードを入力してください。ユーザー名は、メンバー ID またはユーザー ID ともいいます。ユーザー名またはパスワードがわからない場合は、ISP に問い合わせてください。" (Please enter the username and password used for logging on to the ISP. The username is also referred to as the member ID or user ID. If you do not know the username or password, please contact the ISP for assistance.) Below this text are two input fields: "ユーザー名(U):" (Username) with the value "AtermIB" and "パスワード(P):" (Password) with the value "*****". At the bottom of the window, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

図 1 9 . インターネット接続ウィザード 6

The screenshot shows a window titled "インターネット接続ウィザード" (Internet Connection Wizard) with a close button in the top right corner. The main title bar reads "ステップ 3: コンピュータの設定" (Step 3: Computer Settings). Below the title bar, there is a mouse cursor icon. The main content area contains the following text: "インターネットのアカウントに関する情報は、ダイヤルアップ接続として、指定した名前と一緒に表示されます。" (Information about the Internet account will be displayed together with the specified name as a dial-up connection.) and "ダイヤルアップ接続の名前を入力してください。ISP の名前でも、自分の好きな名前でもかまいません。" (Please enter the name for the dial-up connection. It can be the ISP's name or any name you prefer.) Below this text is an input field labeled "接続名(C):" (Connection Name) with the value "AtermIB55Pro2". At the bottom of the window, there are three buttons: "< 戻る(B)" (Back), "次へ(N) >" (Next), and "キャンセル" (Cancel).

図 2 0 . インターネット接続ウィザード 7

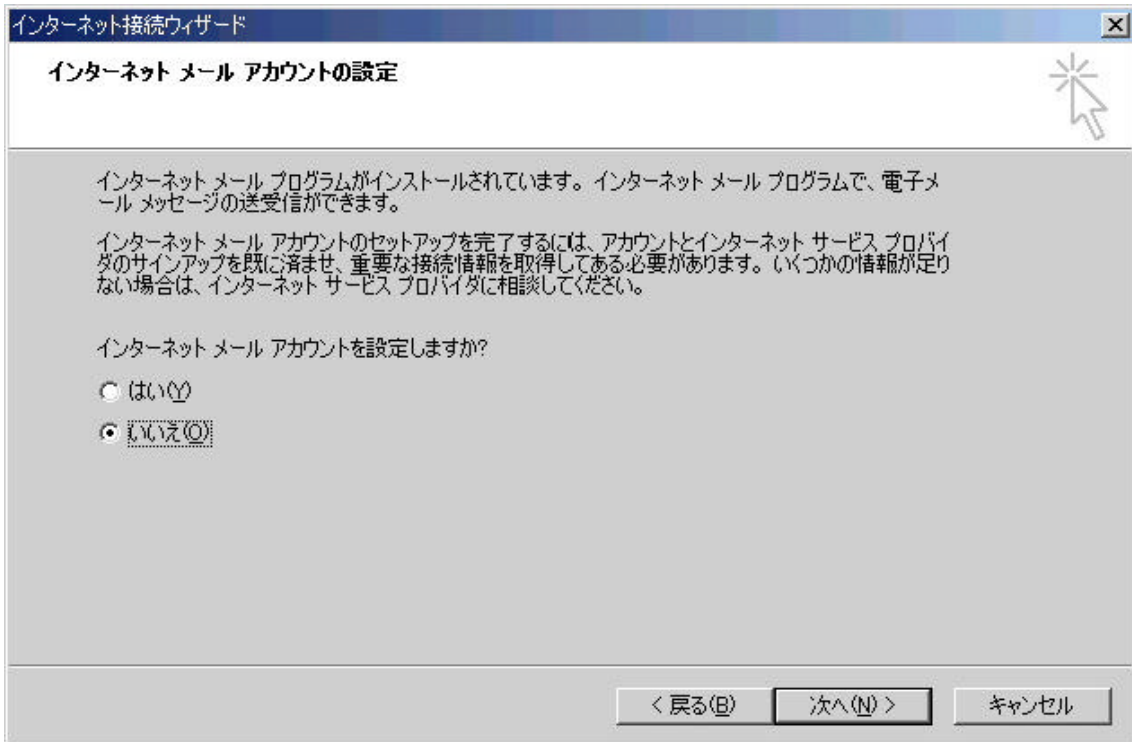


図 2 1 . インターネット接続ウィザード完了画面

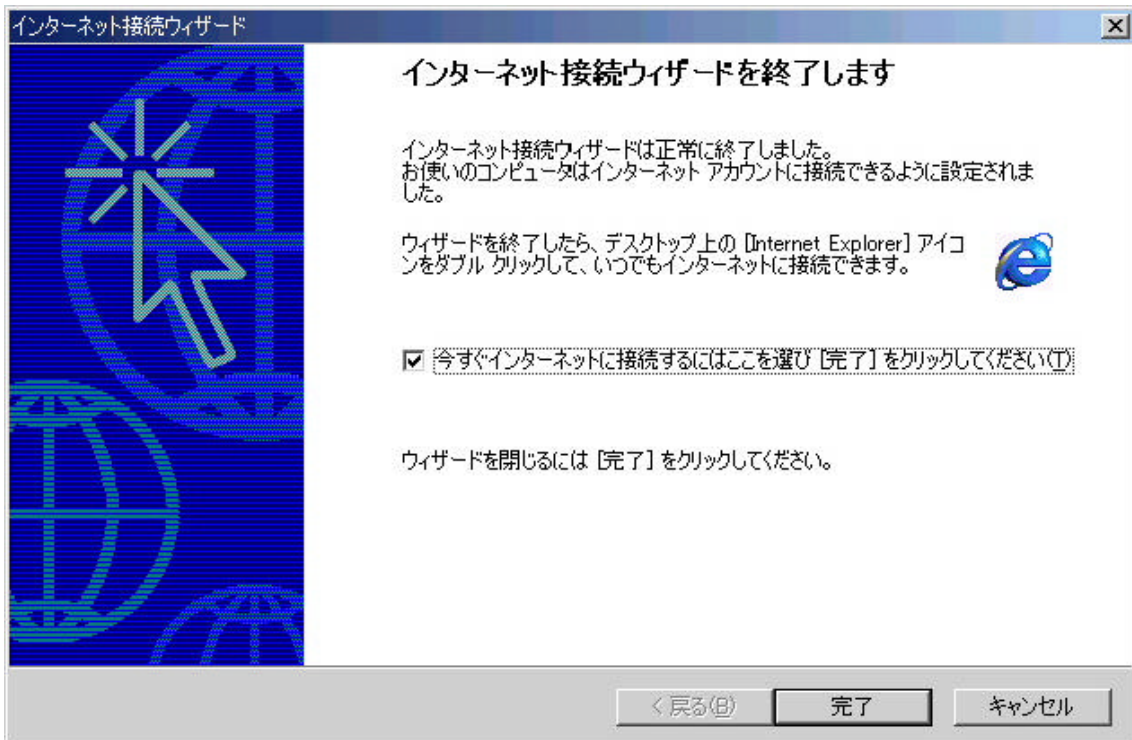


図 2 2 . ダイアルアップ接続画面

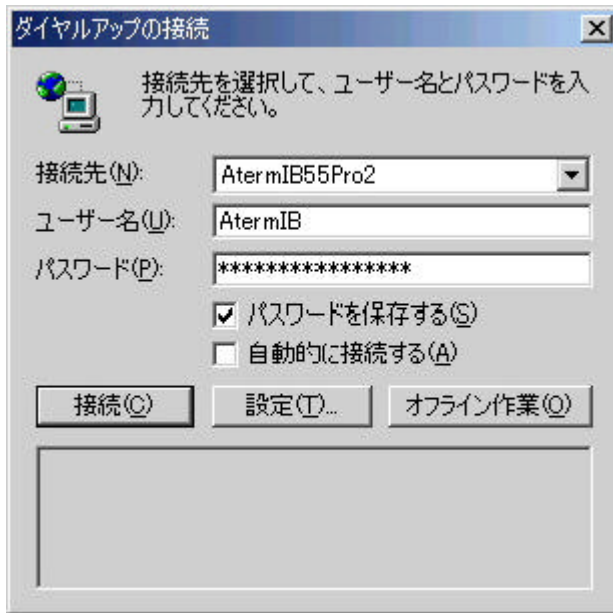


図 2 3 . ダイアルアップ接続のプロパティ画面 1

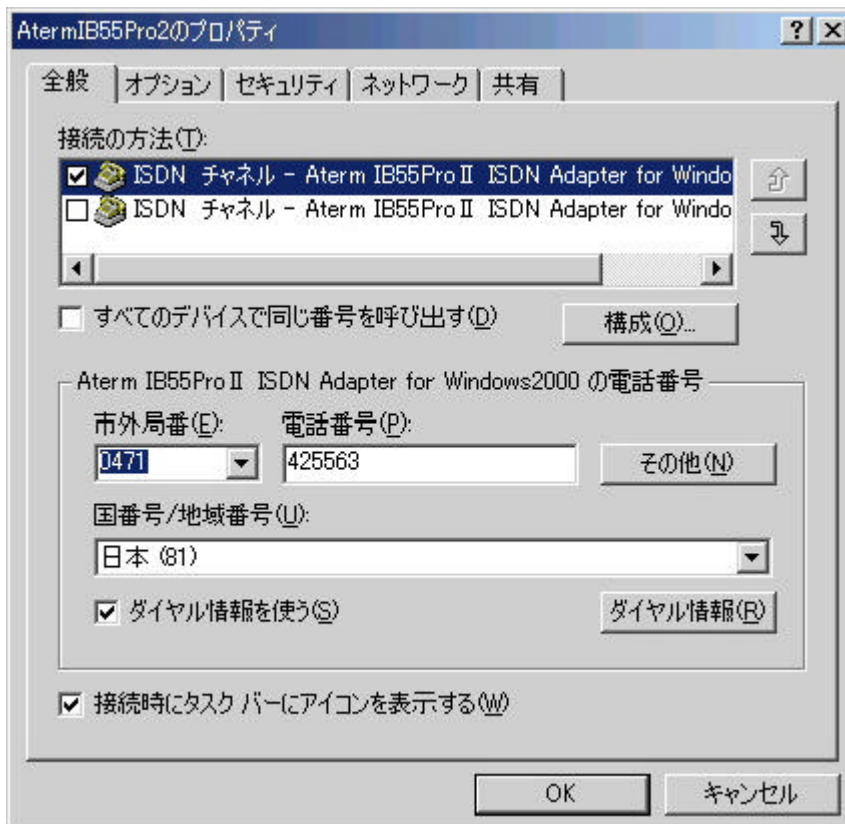
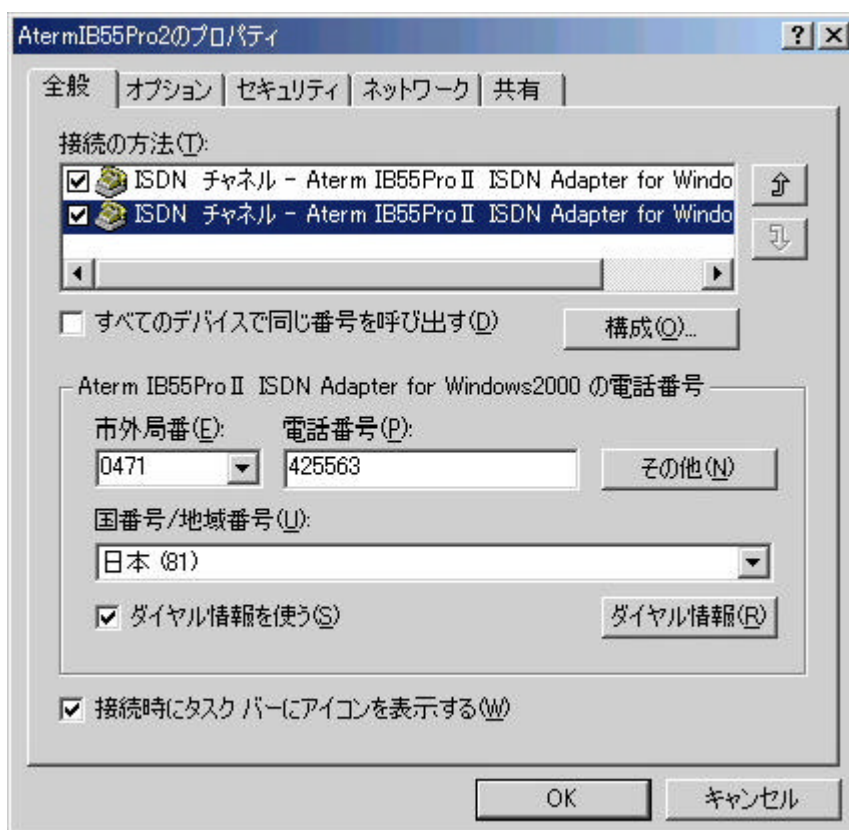


図 2 4 . ダイヤルアップ接続のプロパティ画面 2



4. ドライバソフトウェアのアンインストール方法

ドライバソフトウェアのアンインストールは以下の手順で行います。

1. 「スタート」 「設定 (S)」 「コントロールパネル (C)」を選択します。
2. 「コントロールパネル」画面で「ハードウェアの追加と削除」をクリックします。図 1 8 が表示されます。
3. 図 1 8 「次へ (N)」をクリックします。図 1 9 が表示されます。
4. 図 1 9 で「デバイスの削除と取り外し」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 0 が表示されます。
5. 図 2 0 で「デバイスの削除」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 1 が表示されます。
6. 図 2 1 で削除するデバイスとして「AtermIB55Pro ISDN Adapter for Wondows2000」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 2 が表示されます。
7. 図 2 2 で「はい、このデバイスを削除します。」を選択し、「次へ (N)」をクリックします。図 2 3 が表示されます。
8. 図 2 3 で「完了」をクリックします。
9. P C の電源を OFF にして、P C I スロットから AtermIB55Pro を取り外します。これでアンインストールは終了です。

図 1 8 . ハードウェアの追加と削除ウィザード 1

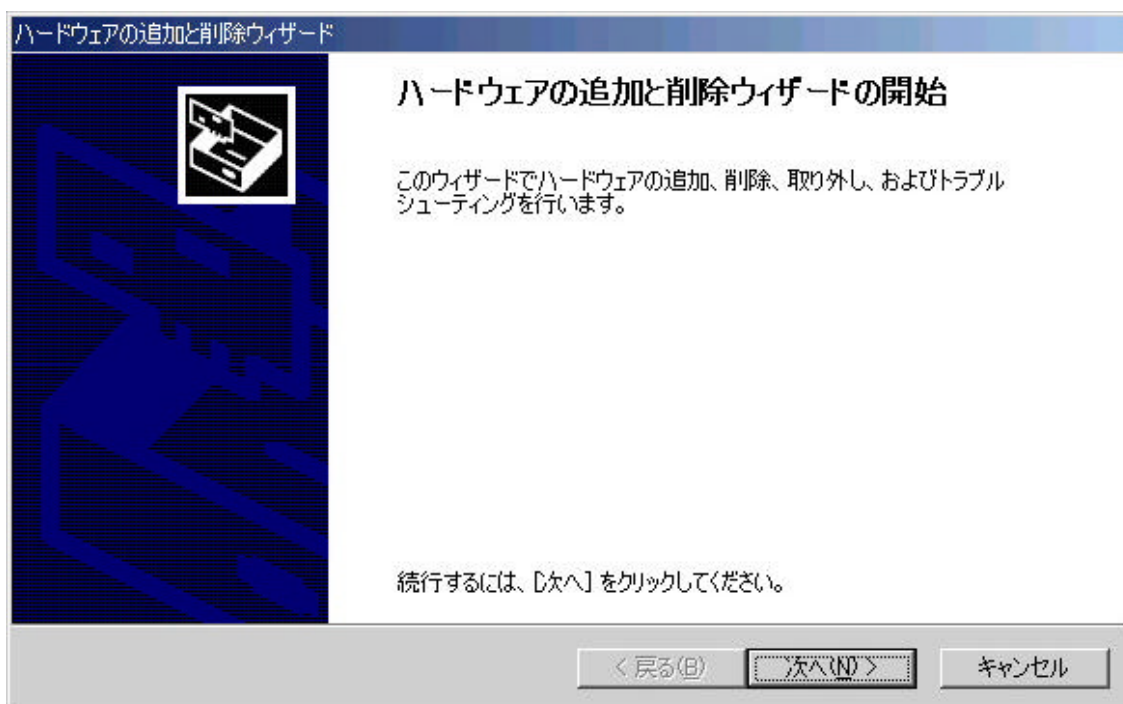


図 1 9 . ハードウェアの追加と削除ウィザード 2

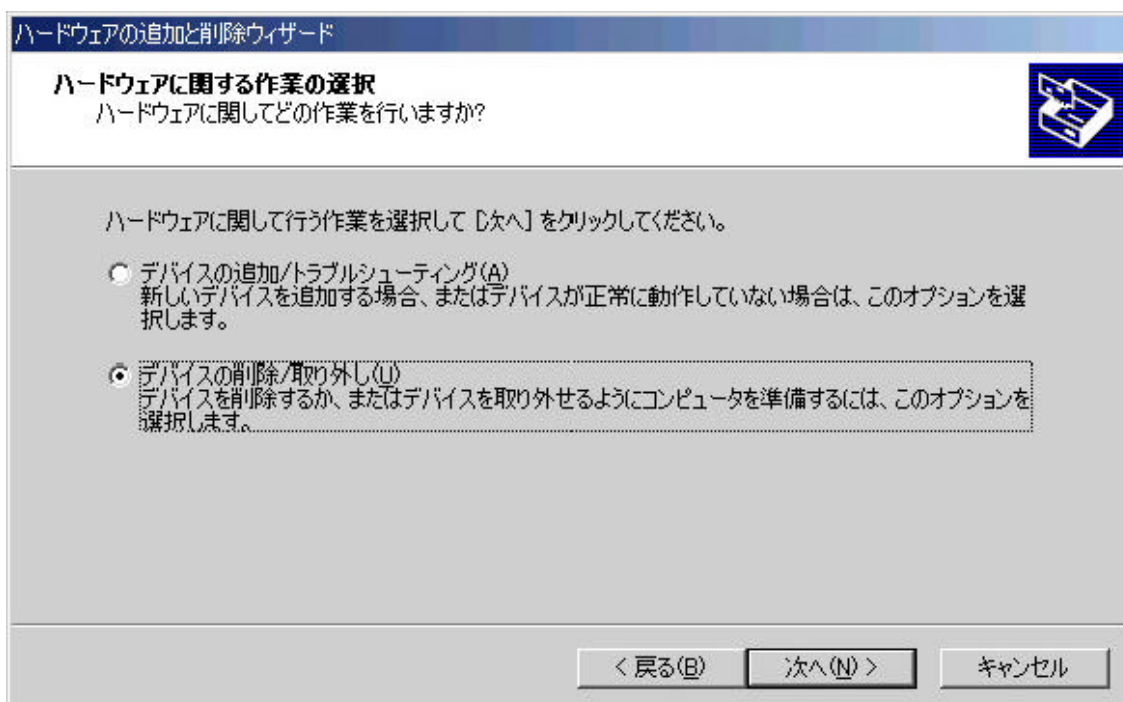


図 2 0 . ハードウェアの追加と削除ウィザード 3

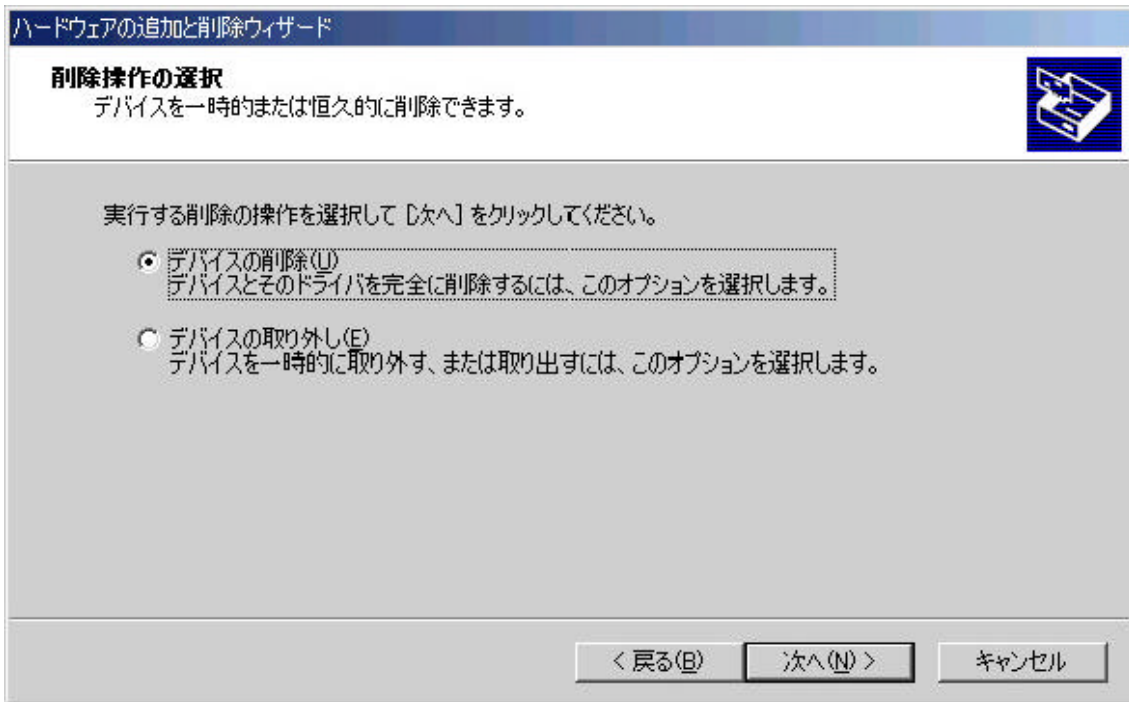


図 2 1 . ハードウェアの追加と削除ウィザード 4

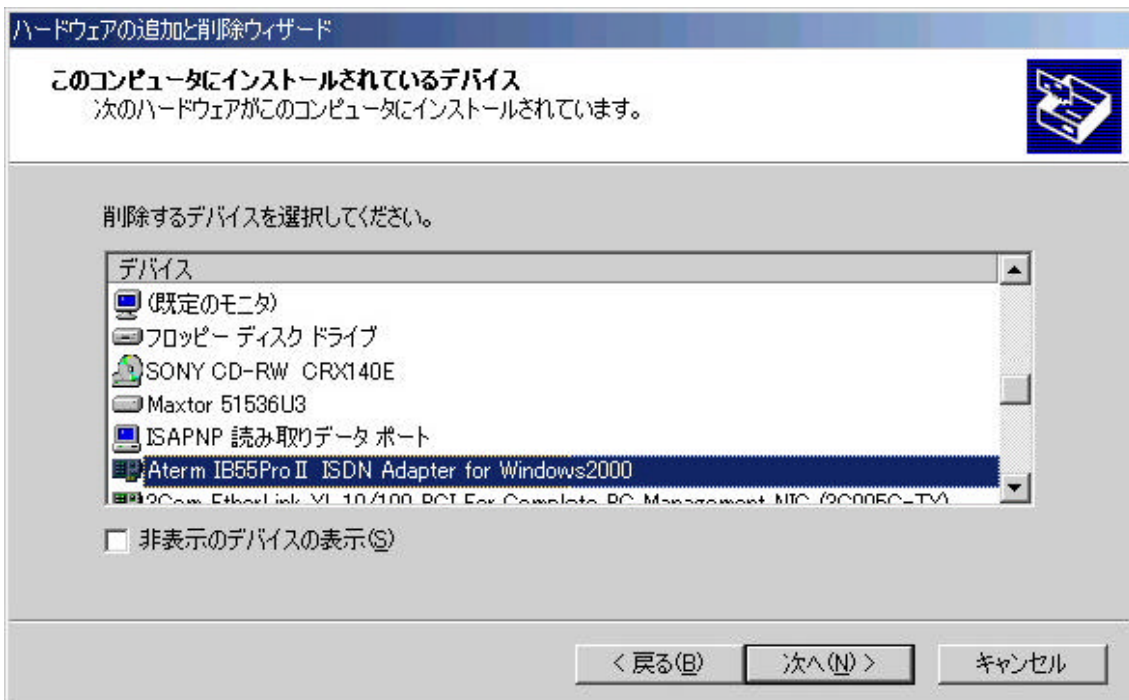


図 2 2 . ハードウェアの追加と削除ウィザード 5



図 2 3 . ハードウェアの追加と削除ウィザード完了画面

